

(報告)

京都府立の中学校における教科用図書の採択について

令和 2 年 11 月 5 日

学校教育課

京都府立高等学校附属中学校において、令和 3 年度から使用する教科書の採択について別紙のとおり取りまとめましたので、報告します。

記

1 対象中学校

京都府立洛北高等学校附属中学校
京都府立園部高等学校附属中学校
京都府立福知山高等学校附属中学校
京都府立南陽高等学校附属中学校

2 令和 2 年度京都府教科用図書選定審議会からの答申

京都府教育委員会は、令和 2 年 4 月 27 日付け令和 2 年度京都府教科用図書選定審議会答申「令和 3 年度使用中学校、義務教育学校（後期課程）、特別支援学校（中学部）及び特別支援学級の教科用図書の採択基準及び基本観点について（答申）」及び令和 2 年度京都府教科用図書選定審議会答申「選定に必要な資料について（中学校）」に基づいて採択すること。

なお、高等学校の教育課程との連携に注意するなど、中高一貫教育のねらいを十分踏まえること。

3 経過

京都府立中学校の教科書の採択権限は京都府教育委員会にあるが、採択に当たっては、各府立中学校において京都府教育委員会から送付した「選定資料」等を参考に、自校で使用するのに最もふさわしい教科書について調査研究がされ、教科書の推薦がされたところです。

学校教育課において、上記 2 の答申を踏まえ、各校の教育目標や教育課程の特色を考慮し、推薦された教科書を慎重に審査し、京都府立の中学校において令和 3 年度から使用する教科書について別紙のとおり取りまとめました。

4 関係法令

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第 13 条第 2 項及び第 3 項「公立の中学校において高等学校における教育と一貫した教育を施すもの（併設型中学校）及び公立の中等教育学校の前期課程において使用する教科書については、あらかじめ選定審議会の意見をきいて、学校ごとに、種目ごとに一種の教科書を採択すること。」

(抄)

〈別紙〉

京都府立高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書

教科・種目	洛北高等学校附属中学校		園部高等学校附属中学校		福知山高等学校附属中学校		南陽高等学校附属中学校	
	発行者	教科書名	発行者	教科書名	発行者	教科書名	発行者	教科書名
国語	東書	新しい国語	光村	国語	東書	新しい国語	東書	新しい国語
書写	東書	新しい書写	光村	中学書写	東書	新しい書写	光村	中学書写
社会(地理的分野)	帝国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	帝国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	帝国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	帝国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
社会(歴史的分野)	帝国	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	帝国	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	山川	中学歴史 日本と世界	山川	中学歴史 日本と世界
社会(公民的分野)	東書	新しい社会 公民	帝国	社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして	東書	新しい社会 公民	東書	新しい社会 公民
地図	帝国	中学校社会科地図	帝国	中学校社会科地図	帝国	中学校社会科地図	帝国	中学校社会科地図
数学	数研	これからの数学	啓林館	未来へひろがる数学	数研	これからの数学	数研	これからの数学
理科	東書	新しい科学	啓林館	未来へひろがるサイエンス	大日本	理科の世界	啓林館	未来へひろがるサイエンス
音楽(一般)	教芸	中学生の音楽	教芸	中学生の音楽	教芸	中学生の音楽	教芸	中学生の音楽
音楽(器楽合奏)	教芸	中学生の器楽	教芸	中学生の器楽	教芸	中学生の器楽	教芸	中学生の器楽
美術	日文	美術	日文	美術	日文	美術	光村	美術
保健体育	学研	中学保健体育	東書	新しい保健体育	学研	中学保健体育	大修館	最新 中学校保健体育
技術・家庭(技術)	開隆堂	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	東書	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	東書	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	東書	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
技術・家庭(家庭)	開隆堂	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生	開隆堂	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生	東書	新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を指して	教図	New技術・家庭 家庭分野 くらしを創造する
英語	東書	NEW HORIZON English Course	三省堂	NEW CROWN English Series	三省堂	NEW CROWN English Series	啓林館	BLUE SKY English Course
特別の教科 道徳	日文	中学道徳 あすを生きる	光村	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき	廣あかつき	中学生の道徳	東書	新しい道徳

令和3年度京都府立洛北高等学校附属中学校使用教科用図書一覧

令和3年度から使用開始

教科・種目	発行者	教科書名
国語	東京書籍	新しい国語
書写	東京書籍	新しい書写
社会(地理的分野)	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
社会(歴史的分野)	帝国書院	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
社会(公民的分野)	東京書籍	新しい社会 公民
地図	帝国書院	中学校社会科地図
数学	数研出版	これからの数学
理科	東京書籍	新しい科学
音楽(一般)	教育芸術社	中学生の音楽
音楽(器楽合奏)	教育芸術社	中学生の器楽
美術	日本文教出版	美術
保健体育	学研教育みらい	中学保健体育
技術・家庭(技術)	開隆堂出版	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて
技術・家庭(家庭)	開隆堂出版	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生
英語	東京書籍	NEW HORIZON English Course
特別の教科 道徳	日本文教出版	中学道徳 あすを生きる

洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択について

1 採択にかかる主な調査内容

(1) 教育目標や教育課程の特色

本校では、自然科学への基本的な素養を身につけ、その考え方や学び方の理解を深めることを目指している。このため、科学的なものの見方や考え方の育成を図る工夫について調査した。

(2) 中高一貫教育校としての教育課程編成

本校では、中高6年間を見通した教育課程を編成している。このため、発展的な内容についても高校との接続について工夫されているか調査した。

(3) 活用する力の育成

思考力、判断力、表現力等の育成に関する教材の工夫について調査した。

2 採択案

教科・種目	発行者	教科書名	採択理由
国語	東書	新しい国語	※「言葉の力」として各領域での学習事項を一覧表で示している。 ※古典教材において発展的な内容を豊富に盛り込んでおり、折込資料も的確である。また分量・内容共に適切である。 ※生命、科学等、今日的な課題と捉えることのできる教材が多い。
書写	東書	新しい書写	※課題として掲載されている手本の語句、書きぶりが優れている。 ※高等学校芸術科書道の履修につながる中国や日本の古典資料が掲載されている。
社会 (地理的分野)	帝国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	※各章・節ごとに「学習を振り返ろう」のページを設け、地理の知識及び技能を用いて思考、判断、表現する力を育成する工夫がある。 ※課題解決に当たっての科学的手法に関連する地域の課題を見出し考察する探究型の学習を組み込むことが可能である。
社会 (歴史的分野)	帝国	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	※各章末では、年表や資料を用いて各時代の様子を整理・取得させ、例示された言語活動を通して、思考力、判断力、表現力等の育成を図ろうとしている。 ※我が国の文化の学習に関連する教材を豊富に取り上げるとともに、高等学校地理歴史科「世界史」学習の動機付けとなる配慮がある。
社会 (公民的分野)	東書	新しい社会 公民	※思考力、判断力、表現力等の育成を充実させるために、単元を貫く課題を設定し、さらに深める課題も設定している。
地図	帝国	中学校社会科地図	※グラフが多くなり、それに関連させて地域的特色を見出し、その理由などを考察させる学習活動が構想できる。
数学	数研	これからの数学	※学習した内容に関連した話題や問題、活動を通して解決するための課題があり、思考力を深めるための工夫がある。 ※より深い学習が可能な発展的な学習内容も取り上げている。
理科	東書	新しい科学	※観察・実験の実施、結果の処理・考察等の学習活動を適切に配置し、思考力、判断力、表現力等の育成に配慮している。 ※写真や図を利用して日常生活と関連付けて理解できる工夫がある。
音楽(一般)	教芸	中学生の音楽	※1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」でマトリックス表で示し、学びの見通しを持てるよう工夫している。
音楽 (器楽合奏)	教芸	中学生の器楽	※我が国や郷土の伝統的音楽及び諸外国の音楽、楽器を演奏する姿勢や奏法など幅広く掲載している。
美術	日文	美術	※全般にわたり表現や鑑賞の多様な題材で構成されており、資質・能力を相互に関連させながら育成できるよう工夫されている。 ※生活や社会の中の美術や美術文化、美術の働きを実感できる題材が多く取り上げられている。
保健体育	学研	中学保健体育	※各章ごとにまとめの問題を配置し、学習内容の理解と定着が確認できるよう工夫している。 ※発展的な学習を設け、高等学校の学習につながるようにしている。
技術・家庭 (技術分野)	開隆堂	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	※基礎的・基本的な作業は、材料別・実習別で示してあり、「調べてみよう」や「実験」印を使い、学びやすい構成となっている。
技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生	※多種多様な実験・実習により、生活の様々な事象を科学的に見つめ、探究的な学習ができるような工夫がある。
英語	東書	NEW HORIZON English Course	※4技能をバランスよく育成するように配慮されている。 ※基礎・基本の習得から、基礎的な力を活用して長文を読んだり、話したり書いたりする活動まで段階を追って学習できる工夫がある。
道徳	日文	中学道徳 あすを生きる	※1時間の学びを「気づく」「考え、議論する、深める」「見つめる、生かす」の3つのステップで示し、学びを深める工夫がある。 ※生命、科学等、今日的な課題と捉えることのできる教材が多い。

学校の概要

京都府立洛北高等学校附属中学校

1 中高一貫教育のねらい

中高一貫教育のねらいは、長い歴史と伝統を踏まえ、6年間の一貫した教育を通して、ゆとりの中で生きる力をはぐくみ、一人一人の感性を磨き、個性を伸ばし、才能を開花させることにあります。

21世紀の社会に大きく羽ばたこうとする若者たちには、自ら考え主体的に行動する力が求められています。そのため、ものごとの本質を見抜く深い洞察力や、課題を解決する鋭い論理的思考力、未来を切り拓く豊かな創造力等が必要とされます。本校では、これらの力を身につけさせるべく教育課程を掲げ、すべての教職員が全力で取り組んでいきます。

2 教育目標

未来を切り拓く強い意志、高い知性、豊かな感性をもつ人間の育成

3 育てたい力

深い洞察力、論理的思考力、豊かな創造力

4 目指す生徒像

- ◆ 世界に羽ばたく大きな志をもった生徒
- ◆ 知的バランスのとれた生徒
- ◆ 心豊かで、礼節をわきまえた生徒

生徒が卒業後にどのような分野に進むとしても、21世紀の社会を主体的に担って行くためには、自然科学の基本的な素養をしっかりと身に付けることが将来への大きな力となります。生徒は、6年間の継続した教育の中で自然科学に親しみ、その考え方や学び方の理解を深めます。

そのため、本校中高一貫教育の基本コンセプトを「SCIENCE（サイエンス）」としました。このコンセプトに沿って、特色ある教育活動を展開します。

5 教育課程編成方針

6年間を基礎期・充実期・発展期と3つの段階に分け、計画的、系統的、合理的な教育を展開します。基礎期では小学校までの学習をもとに、各教科の専門知識の基礎を固め、さらなる学習の楽しさ、興味を発見します。充実期では中学・高校の授業内容を再構成し発展的学習へステップアップするためのオールラウンドな力を身に付けます。発展期では興味・関心や進路希望に応じた科目を選択して、発展的に学習を行い、進路実現に備えます。

豊富な授業時間数に基づき、6年間を見通した教育課程により、伝統を引き継ぎ、創造的に発展させる、洛北高等学校附属中学校の中高一貫教育がここにあります。

6 洛北サイエンス（学校独自の教科）

仮説・実験・検証など体験的な学習を通して課題解決に当たっての科学的手法を身につけます。大学・企業・研究所などと連携して、専門家に指導を受けたり、直接、施設で体験したりすることにより最先端技術を学びます。

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
国語	新しい国語	2	東 書	<p>主体的な学習の進め方、思考力、判断力、表現力等の育成を系統的・発展的に図る教材の取り扱い、古典作品や資料についても高等学校との関連を検討し、本書が適切であると考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「言葉の力」として、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」各領域での学習事項をまとめ、一覧表として全学年の系統性を示している。【別表4】 ・古典教材において、発展的な内容を豊富に盛り込んでおり、折込資料も的確である。分量・内容共に本校の生徒に適切である。【別表1】 ・道徳科とも関連して、豊かな人間性を育む多様な教材を取り上げている。また生命、科学等にかかわる教材の質が高く、今日的な課題としてとらえることのできるものが多い。そのため、「洛北サイエンス」と関連づけて、それらへの導入としてあるいは生徒の思考を助けるものとしての指導の価値が高い。【別表6】
書写	新しい書写	2	東 書	<p>伝統を引き継ぎ、かつ創造的に発展させる中高一貫教育の教育課程に関連し、国語及び他教科、「総合的な学習の時間」に関連する教材の取り扱い、伝統的な文字文化に関する内容や社会生活と関連した内容の取り扱い、高等学校との関連について検討し、本書が適切であると考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題として掲載されている手本が、語句、書きぶりともに優れている。特に一年で初めて毛筆に取り組む半紙の課題については、名前の記入も含めた実物大のもので、生徒に大変理解しやすいものとなっている。また、画仙紙半切八分の一の大きさ（書き初め用紙）の手本については、一、二、三年生用とも字数や語句、書きぶりに優れ、実際の授業において使いやすいものとなっている。【別表2・7】 ・常用漢字表は五十音順で楷書行書の二通り掲載されており、人名漢字表も五十音順に掲載されているのは本書のみであり、生徒が氏名を書く場合には大いに参考になる。【別表4】 ・高等学校芸術科書道の履修につながる、中国や日本の古典資料が掲載されており、書写や書道のみならず、日本史や世界史、美術分野への興味を導く内容となっている。豊かな芸術性を育成し、無限の創造力を喚起するために、より高度な学びへ導く工夫がされている。【別表5】

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採択理由
地理	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	46	帝国	<p>社会（地理的分野）では、地理的な知識及び技能や思考力、判断力、表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇地理的知識及び技能の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図の作図や読図、資料の読み取りなど、地理の基礎的な技能を身に付けさせる工夫がある。 ・学習内容を整理・確認するためのページが設けられ、基礎的・基本的知識の定着が図られる。【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元に「確認しよう」「説明しよう」を設け、学習内容の定着や言語活動の充実への工夫が見られる上に、各章・節ごとに「学習を振り返ろう」のページを設け、地理的事象を多面的・多角的に捉え、地理の知識及び技能を用いて思考、判断し、表現する力を育成する工夫がある。【別表3】 <p>◇中高一貫教育との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「洛北サイエンス」で身につけようとしている課題解決に当たったての科学的手法に関連する地域の課題を見出し考察する探究型の学習を組み込むことが可能である。【別表3】

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
歴史	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	46	帝国	<p>教育基本法及び学習指導要領社会科（歴史的分野）の目標「社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を培う。」に従って、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながらバランス良く選択・配列している。同校の中高一貫教育のねらいに鑑み、本書が適切であると考える。</p> <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着【別表2】 歴史学習の導入で、歴史の流れのまとめ方、時代区分・年代の表し方を説明し、各見開きと共に、小学校の学習内容との関連を示している。単元の導入で、大きなイラストを提示し、時代の特色を視覚的にとらえ、単元末では導入を振り返り返って関連付け、年表や図でまとめたりしている。基礎的・基本的な知識及び技能の習得のため、他分野との関連を記号で示し、我が国の歴史にかかわる世界の出来事を適切に取り扱っている。各時代を大観するイラストや各種資料を効果的に配置し、資料を読み取る視点を示している。</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】 章の問い、節の問い、見開きの学習課題を構造化して設定し、単元を見通して思考、判断、表現する活動ができるようにしている。各章末では、年表や資料を用いて各時代のようにすを整理・取得させ、例示された言語活動を通して、思考力、判断力、表現力等の育成を図ろうとしている。</p> <p>◇生徒が主体的に学習に取り組むことができる配慮【別表4】 生徒の興味・関心を高めるために、「未来に向けて」など多くのコラムを配している。部末には学習を深める自主学習・自由研究を設定している。また、書き込み等の作業的ページのページもあり、自ら学習できるよう工夫している。</p> <p>◇中高一貫教育との関連【別表1】 我が国の文化の学習に関連する教材を豊富に取り上げるとともに、高等学校地理歴史科「世界史」学習への動機付けとなる配慮がある。中高一貫教育校における学習内容として、開校以来、科学的なものの方や考え方の育成を図る同校の基本コンセプト「SCIENCE」に適している。また、人文科学において「SCIENCE」を重視していることから、推薦教科書に学習内容に関連する項目が随所に見られる点が適切さ・三年間の系統性において、同校の実態に即していると判断できる。</p>

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
公民	新しい社会 公民	2	東 書	<p>教育基本法及び学習指導要領社会科（公民的分野）の目標「現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を探究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を培う。」に従って、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながらバランス良く選択・配列している。同校の中高一貫教育のねらいに鑑み、本書が適切であると考える。</p> <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着【別表2】</p> <p>基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るため、1時間の学習の流れを各項で設定された学習課題について、資料等を活用し、考察することを通して解決し、振り返りができる構成になっている。また、単元のまとめとして、学習した語句を整理することができ課題を設定している。折り合いをつけることに関して、具体的な5事例を取り上げている。各章末の「章の学習をふり返ろう」に課題を設定し、学習内容の定着を図る工夫をしている。</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】</p> <p>思考力、判断力、表現力等の育成を充実させるために、単元を貫く課題を設定し、さらに深める課題も設定している。社会的現象を多面的・多角的に考察し、表現力を充実させる工夫として、具体的な事例をあげている。表現活動の充実への工夫として、話し合い活動やディベートを深める手法などを紹介している。</p> <p>◇主体的・対話的な学習【別表4】</p> <p>生徒が主体的・対話的に学習できるように、「みんなでチャレンジ」や「見方・考え方」で課題を設定している。また、様々な題材のコラムで、興味・関心を高めるよう工夫している。</p> <p>◇地理・歴史的分野との関連【別表5】</p> <p>巻頭に地理・歴史的分野との関連を示す資料を掲載している。また、関連するページに「分野関連マーク」や「二次元コード」を示すなど、効果的に学習できるよう工夫をしている。また、他教科等との関連では、教科関連マークで示している。</p> <p>◇中高一貫教育との関連【別表1】</p> <p>同校では、高等学校公民科「現代社会」の指導内容の一部を、中学校に移行させて指導していることから、併設型中高一貫教育校における学習内容として一貫性が随所に見られる。内容の適切さや三年間の系統性において、同校の実態に即しているとは判断できる。</p>

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書 学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採択理由
地図	中学校社会科地図	46	帝国	<p>地図では、社会科における知識及び技能や思考力、判断力、表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇社会科における知識及び技能の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地図の活用について、記号凡例、地図帳の構成、調べ方地域の特色を調べるポイントを掲載している等、使い方をわかりやすく解説されている。【別表2】 ・ 地図の読み取りなど地図の活用に関する技能を身に付けさせる工夫や、また、地域の特色を偏らずに理解できるように資料の選定がされている。【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主題図、分布図などを適宜掲載しているとともに、学習内容を明記することによって、社会科としての見方・考え方が身に付くように配慮されている。【別表3】 <p>◇中高一貫教育との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グラフが多くなり、それらに関連させて地域的特色を見出し、その理由などを考察させる学習活動が構想できるなど、「洛北サイエンス」で身に付けようとしている科学的な見方や考え方の育成につなげることが可能である。

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書
 学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
数学	これからの数学	104	数 研	<p>数学では、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、基礎的・基本的な内容の習得を図るための配慮、思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮、生徒が見通しを持ち、主体的に学習に取り組むことができる配慮、高等学校との関連について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇基礎的・基本的な内容の習得を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・節末の「確認問題」、巻末の「ぐんぐんのぼそうチャレンジ編」、本文中の「ふりかえり」では、教科書内のどの部分を振り返ればよいかを明示してある。【別表2】 ・各単元の章末に、「章の問題 A」、「章の問題 B」があり、学習の定着の程度に応じた学習に取り組むみややすくするための工夫がある。【別表2・3】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容に関連した話題や問題、活動を通して解決するための課題があり、思考力を深めるための工夫がある。【別表3】 ・別冊「探究ノート」では、学習した内容をさらに深める問題解決的な課題が多く準備されており、考えをまとめたり探究したりすることができ工夫がある。【別表3】 <p>◇生徒が見通しを持ち、主体的に学習に取り組むことができる配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元導入部分の実生活と関連した題材を取り上げる場面や、数学的な見方・考え方を働かせる場面においては、人物キヤラクターによる対話形式で取り上げること、学ぶ内容の見通しを持つことができ工夫がある。【別表4】 ・活動を通して解決するための課題「TRY」、学習の中で大事にしたい問い「Q」を提示することで、学習過程を整理できる工夫がある。【別表4】 <p>◇高等学校との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末の「数学旅行」で、発展的な内容や学習内容に関連した興味ある話題が取り上げられており、また、より深く学習することが可能な発展的な学習内容も取り上げられているため、高等学校の数学の学習にスムーズにつながることもできる。採択校独自教科「洛北サイエンス」における学習の題材として活用することができる。【別表1・3・4・5・6】

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書 学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採択理由
理科	新しい科学	2	東書	<p>理科では、基礎的・基本的な内容の定着とともに、思考力、判断力、表現力等の育成を図るための教材の取扱い、さらに中高一貫教育との関連について検討し、下記の理由により本書が適切であると考える。</p> <p>1 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。 単元の偏りが無く、観察・実験の実施、結果の処理・考察、プレゼンテーション等の学習活動を適切に配置し、思考力、判断力、表現力等の育成に配慮している。各節の冒頭には、日常生活や既習内容をもとにした「問題発見」を提示し、自ら課題を見出す姿勢を育成するたための手掛かりとすることができよう構成されている。また、単元の最後に章末問題を設けるとともに、巻末に解答を掲載し、生徒が自ら学習できるよう工夫している。【別表2】【別表3】【別表4】</p> <p>2 使用上の便宜が工夫されていること。 写真や図を利用して日常生活と関連付けて理解できるように工夫をしている。インターネットやコンピュータと連動して学習を進めることができるよう、豊富な資料が準備されており、生徒の興味・関心を喚起し、理解を深めることができるよう配慮されている。 表記・表現については、留意点、危険防止の注意書き等について強調されている上に、体裁ではカラー写真が豊富で、資料としての要素も兼ね備えていて、学習単元名が表裏面に記載されているなど、工夫している。【別表7】</p> <p>3 中高一貫教育との関連していること。 学校独自の教科として「洛北サイエンス」の設定があり、中高一貫教育として6年間、理科と数学との関連を明確にしなが進められている。本書にある科学史に名を連ねる人物に焦点をぼった、わかりやすい読み物の掲載は、「課題探究」へと向かう「洛北サイエンス」の方向性に合致したものであり、学習を関連付けながら展開している教育計画に沿った授業を組み立てるのに適した内容となっている。【別表5】【別表6】</p>

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
音楽一般	中学生の音楽	27	教芸	<p>基本法及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力・主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながら2領域4分野をバランス良く選択・配列し、本書が適切であると考えられる。</p> <p>◇学習指導要領の目標達成のための工夫【別表1・2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」でマトリックス表で示し、学びの見えるように構成している。また、全教材の左端に目標及び音楽を形づくっている要素を示し、知覚と感受の関わりを考えることができる。 ・生活や社会の中の音や音楽の価値を考える題材を「音楽って何だろう」や「社会的・対話的に学ぶ」等に対応した工夫【別表3・4】 ◇主体的・教師役の吹きかけや随所配置し、思考力・判断力・表現力等の育成を図り、主体的な課題解決のきっかけとなる曲想と音楽の構造との関わり等について考えを促すワークシートを提示し、鑑賞ながら、対話的に学ぶ活動例を示している。 <p>◇我が国や郷土の伝統的音楽及び諸外国の音楽など幅広く掲載している。【別表1・6】</p> <p>基本法及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力・主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された音楽分野等の内容をわかりやすく示している。特に、和楽器は口唱歌を唱いながら難易度順に配列し、主体的な学びに対応できる構成となっている。また、器楽教材を基礎技能から難易度順に配列し、主体的な学びに口唱歌を添えている。また、器楽一般の教材と関連させた教材も多く、表現と鑑賞を一体的に学べるよう工夫されている。また、器楽分野の思考力、判断力、表現力等の育成を図る手立てが工夫され、我が国や諸外国の伝統文化や器楽の理解を重視した中高一貫校としてのねらいに鑑み、本書が適切であると考えられる。</p> <p>◇学習指導要領の目標達成のための工夫【別表1・2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」でマトリックス表で示し、楽器をリコーダーから、ギター、箏（こと）、三味線、太鼓、篠笛、尺八、打楽器、アンサンブルの順に配列し、奏法を写真等でわかりやすく示し、教材を難易度順に配列している。 ◇主体的・対話的で深い学びに対応した工夫【別表3・4】 ・「深めよう！音楽」で曲の構成やパートの役割を考え、対話的に学ぶ活動例を示している。 ◇我が国や諸外国の伝統的音楽及び諸外国の音楽など幅広く掲載している。 ・各和楽器奏者からのメッセージや楽器を演奏する姿勢や奏法、礼儀作法など、背景となる文化・歴史等について幅広く掲載している。
音楽器楽	中学生の器楽	27	教芸	<p>基本法及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力・主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された音楽分野等の内容をわかりやすく示している。特に、和楽器は口唱歌を唱いながら難易度順に配列し、主体的な学びに対応できる構成となっている。また、器楽教材を基礎技能から難易度順に配列し、主体的な学びに口唱歌を添えている。また、器楽一般の教材と関連させた教材も多く、表現と鑑賞を一体的に学べるよう工夫されている。また、器楽分野の思考力、判断力、表現力等の育成を図る手立てが工夫され、我が国や諸外国の伝統文化や器楽の理解を重視した中高一貫校としてのねらいに鑑み、本書が適切であると考えられる。</p> <p>◇学習指導要領の目標達成のための工夫【別表1・2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」でマトリックス表で示し、楽器をリコーダーから、ギター、箏（こと）、三味線、太鼓、篠笛、尺八、打楽器、アンサンブルの順に配列し、奏法を写真等でわかりやすく示し、教材を難易度順に配列している。 ◇主体的・対話的で深い学びに対応した工夫【別表3・4】 ・「深めよう！音楽」で曲の構成やパートの役割を考え、対話的に学ぶ活動例を示している。 ◇我が国や諸外国の伝統的音楽及び諸外国の音楽など幅広く掲載している。 ・各和楽器奏者からのメッセージや楽器を演奏する姿勢や奏法、礼儀作法など、背景となる文化・歴史等について幅広く掲載している。

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書 学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
美術	美術	116	日文	<p>美術では、指導内容のバランス、基礎的な内容の習得と思考力、判断力、表現力等の育成を図る題材や資料の取扱い、生徒の主体性や学習意欲を喚起する配慮について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇指導内容のバランス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の目標に基づいた内容を取り上げながら、題材を「絵画・彫刻」と「デザイン・工芸」の視点及び表現と鑑賞の観点から分類して示し、巻頭に「オリエンテーション」、巻末に「学びを支える資料」の内容を取り上げている。全般にわたり表現や鑑賞の多様な題材で構成されており、資質・能力を相互に関連させながら育成できよう工夫されている。また、表現と鑑賞を一体的に学習できよう構成されている。【別表1】 <p>◇基礎的な内容の習得と思考力、判断力、表現力等の育成を図る題材や資料の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各題材で「造形的な視点」が示され、発想や構想したり鑑賞したりする際にヒントとして活用できる。また、図版には「作者の言葉」や作品解説を付けて表現の意図と工夫が分かるよう配慮されている。また、言語活動を促す問いかけ、「造形的な視点」で思考する問いかけ、表現と鑑賞に共通する視点を基に思考する問いかけを示している。【別表2・3】 ・アイディアスケッチや制作過程、学習過程の事例が示され、思考の流れが分かるよう配慮されている。【別表3】 <p>◇生徒の主体性や学習意欲を喚起する配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術1の巻頭で図画工作の振り返り、各冊子で学習の見通し、巻末で形や色、材料や用具などの扱いについて確認できる内容を取り上げ、二次元コードでさらに情報を得ることができることから、学習意欲を高めるとともに、主体的に学習できるよう配慮されている。【別表2・4・7】 ・生活や社会の中の美術や美術文化、美術の働きを実感できる題材が多く取り上げられている。【別表4】

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
保健 体育	中学保健体育	224	学 研	<p>各章ごとにまとめた問題を設置し、学習内容の理解と定着が確認できるよう工夫している。また、各章ごとに小学校で学習した内容に関連づけて中学校で学習し、さらに発展的な学習を設けることで高等学校での学習につながるように示されている。従って、中高一貫校の特色ある教育を推進するには、本書が適切であると考える。</p> <p>◇基礎的・基本的な内容の定着とその内容の深化を図る教材の取扱い 「課題をつかむ」「本文」「考える・調べる」「まとめる・深める」または「実習」の流れに応じ、基礎的・基本的知識及び技能を習得できるように工夫している。【別表1・2】</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図り生徒が主体的に学ぶ教材 「まとめる・深める」では、身につけた知識を基に、自他の課題の解決に向けて思考力、判断力、表現力等の育成が図られるよう工夫されている。また、事例を用いたディスカッション、ブレインストーミングなどで言語能力を高めるように配慮されていたり、生徒の興味・関心を高めた主体的に学習に取り組めるようなデザインや挿絵が入っていたりするなど、様々な工夫がなされている。【別表3・4】</p> <p>◇高等学校との関連 「JOB」として、その単元に関係の保健体育に関わる職業や資格が掲載されており、生徒自身の未来やキャリアについて考えられるよう工夫されている。また、スポーツの成り立ちから最新のスポーツ情報まで幅広く取り扱われており、現代社会との関連も図られている。【別表5】</p>

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採択理由
家庭	技術・家庭 生活の土台 家庭分野 自立と共生	9	開隆堂	<p>技術・家庭（家庭分野）では、基礎的・基本的な知識及び技能の習得や思考力、判断力、表現力等の育成を図り、生徒が主体的・対話的に学習に取り組む教材の取扱い、学習意欲の向上や中学校・高等学校の体系化について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇学習指導要領に示す目標達成のための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術・家庭（家庭分野）で学習する内容について、3年間を見通した学習イメージを持たせ、相互の関連を示して、総合的・体系的に学習できるような工夫がある。【別表1】 <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識や技能の習得のために、実習や調査等の体験的な学習例ごとに写真を活用してわかりやすく取り上げており、生徒が主体的に学習できるような工夫がある。【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図り、生徒が主体的・対話的に学習に取り組む教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学的な視点から生活を見つめ、考えさせるための工夫がある。多種多様な実験・実習により生活の様々な事象を科学的に見つめ、探究的な学習ができるような工夫がある。【別表2・3・4】 ・生活の課題を発見し、自宅で体験することができ実習例が多く、課題解決的な学習を充実させるための工夫がある。【別表3・4】 <p>◇学習意欲の向上や中学校・高等学校の体系化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の見出しとともに、学習の目標を示したり、生徒の考えを引き出すような問いかけをしたりするなど、生徒の目的意識を明確にさせる工夫がある。【別表3】 ・参考・参考などの項目で発展的な内容を取り上げ、生徒の関心や意欲を高め、高等学校の学習や他教科の学習につなげる工夫がある。【別表5・6】 ・写真や資料、脚注、豆知識が多く、幅広い知識や情報を提供している。【別表7】

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
技術	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	9	開隆堂	<p>教科及び各分野の目的に沿って基礎的・基本的な内容を過不足なく取り上げ、生活と技術の関わりについて理解を深めながら生徒の個性を生かし、学習者が自ら学び自ら考えて主体的に判断・行動し、問題を解決する力が育つように配慮されている。また、参考・応用を多く含んでいるため、発展的な内容の学習にも対応できる。</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文全体をとおして、表・グラフ・絵などが多く取り上げられており、問題解決的な学習が展開しやすいように、学習目標や学び方・考え方が示され、主体的な学習が進められるように工夫されている。【別表1】 <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な作業は、材料別・実習別に示してあり、「調べてみよう」や「実験」印を使い、生徒が学びやすい構成となっている。【別表2】 ・作業の安全については、巻頭で全体的に取り上げるとともに、各作業場面において安全指導が必要な箇所には「安全」マークを記すことで、安全の徹底について配慮している。【別表2】 <p>◇学習指導要領に示していない内容の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発展的な内容の参考・応用を多く含んでいるため、生徒が主体的に学習を進め、自己の課題を追究し達成できるように工夫されている。【別表5】 ・中高一貫教育における中学校段階では、技術・家庭（技術分野）における情報分野の学習を通して、高校の教科「情報」の基礎を十分身に付けることが大切である。本教科書は、高校の教科「情報」のねらいや内容を十分に考慮したものであり、時代の流れに対応し主体的に情報を活用できる能力の育成に適したものである。

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書 学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採択理由
英語	NEW HORIZON English Course	2	東書	<p>英語では、全体としての特徴や創意工夫、基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮及び思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮、生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができ、配慮について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇全体としての特徴や創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の示す目標に従い、コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元構成を工夫し、単元ごとの学習到達目標を明確に示している。【別表1】 ・CAN-DO リストに基づき、段階的な単元を構成している。【別表1】 ・小学校で親しんだ表現を取り入れたり、音声の指導から優先的に導入したりするなど、小中連携の視点を取り入れている。【別表1】 <p>◇基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮及び思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4技能をバランスよく育成するように配慮している。【別表2】 ・小単元毎に、基本文について4技能5領域を用いた基本的な活動を行っている。また、主要単元で複数の技能・領域を統合的に活用した自己表現活動を設定している。【別表2】 ・基礎・基本の習得から、基礎的な力を活用して長文を読んだり、話したり書いたりする活動まで、段階を追って学習できるよう工夫している。【別表3】 <p>◇生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しを持たったり、学習内容を振り返ったりする工夫をしている。【別表4】 ・聞いたり読んだりしたことについて、意見を述べ合うなどの力が育成できる構成となっている。【別表4】

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
特別の教科 道徳	中学道徳 あすを生きる	116	日文	<p>道徳科では、主体的・対話的で深い学びにつながる工夫、指導と評価の一体化につながる工夫、他教科・領域との関連について検討し、本書が適切であると考ええる。</p> <p>◇主体的・対話的で深い学びにつながる工夫 本編において全ての内容項目が扱われており、さらに「学習の進め方」や資料を適宜挿入することによって、生徒が学習内容に対して考えられるための支援がなされている。 豊かな対話が生まれるよう、1時間の学びを「気づく」「考え、議論する、深める」「見つめる、生かす」の3つのステップで示し、学びをより深めるための手立てにつながるよう工夫している。</p> <p>「いじめ」をテーマとした題材が豊富で、正義感や友情など豊かな心を3年間継続してはぐくむための多様な教材を取り上げている。 「考え、議論する」道徳科の授業になるように、問題解決的な学習や体験的な学習を取り入れ、授業の展開がイメージしやすい。</p> <p>◇指導と評価の一体化につながる工夫 別冊の「道徳ノート」があることにより、書いた内容が散逸することなく、生徒一人一人が、自分の考え方の変化に、成長を実感することができる。また、道徳科における生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子を、教師が継続的に把握できる。</p> <p>◇他教科・領域との関連 環境、伝統文化、国際理解等にかかわる指導上に有効な教材が豊富で、資料も見やすく使いやすいものが多く、「総合的な学習の時間」の学習内容とも関連させながら学習を深めることができる。 生命、科学、環境等にかかわる教材の質が高く、今日的な課題としてとらえることのできるものが多い。そのため、同校の特色である「洛北サイエンス」の学習内容と関連づけて、より効果的な学習となるよう活用することができる。</p>

令和3年度京都府立園部高等学校附属中学校使用教科用図書一覧

令和3年度から使用開始

教科・種目	発行者	教科書名
国語	光村図書	国語
書写	光村図書	中学書写
社会(地理的分野)	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
社会(歴史的分野)	帝国書院	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
社会(公民的分野)	帝国書院	社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして
地図	帝国書院	中学校社会科地図
数学	振興出版社啓林館	未来へひろがる数学
理科	振興出版社啓林館	未来へひろがるサイエンス
音楽(一般)	教育芸術社	中学生の音楽
音楽(器楽合奏)	教育芸術社	中学生の器楽
美術	日本文教出版	美術
保健体育	東京書籍	新しい保健体育
技術・家庭(技術)	東京書籍	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
技術・家庭(家庭)	開隆堂出版	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生
英語	三省堂	NEW CROWN English Series
特別の教科 道徳	光村図書	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき

園部高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択について

1 採択にかかる主な調査内容

(1) 教育目標や教育課程の特色

本校では、大きく志をもって自己実現を目指し、知の世紀をリードする高い知性と創造性に富んだ人間の育成を目指している。このため、自然に対する理解や科学的思考力、自分の考えを倫理的に表現する力や問題解決能力の育成を図る工夫について調査した。

(2) 中高一貫教育校としての教育課程編成

本校では、中高6年間を見通した教育課程を編成している。このため、発展的な内容についても高校との接続が工夫されているか調査した。

(3) 活用する力の育成

思考力、判断力、表現力等の育成に関する教材の工夫について調査した。

2 採択案

教科・種目	発行者	教科書名	採択理由
国 語	光村	国語	※情報活用や「広がる読書」「読書案内」等、読書と関連した教材が豊富である。 ※発展的な学習について「文語の活用」「古典・近代文学の名作」等高等学校との関連を図る教材を取り上げている。
書 写	光村	中学書写	※各教科等の学習場面や社会生活で役立つ書写の教材が豊富である。 ※優れた先人の書の紹介を通して、高等学校での「書道」の古典臨書学習への道筋をつけている。
社会 (地理的分野)	帝国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	※各章・節ごとに「学習を振り返ろう」のページを設け、地理の知識及び技能を用いて思考、判断、表現する力を育成する工夫がある。 ※「人権教育」「グローバル化」「SDGs」等にも触れられており、他教科と関連付けて学習する際に適切な資料が掲載されている。
社会 (歴史的分野)	帝国	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	※各章末では年表や資料を用いて各時代を整理させ、例示された言語活動を通して、思考力、判断力、表現力等の育成を図っている。 ※写真・地図資料とともに現代社会への展望にも配慮しており「道徳教育」「人権教育」との関連性を重視する学習に適切である。
社会 (公民的分野)	帝国	社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして	※社会的事象を多面的・多角的に考察し、表現力を充実させる工夫として具体的な事例を挙げている。
地 図	帝国	中学校社会科地図	※地理的分野だけでなく歴史的分野や公民的分野の国際社会など社会科全般に活用できる情報が盛り込まれている。
数 学	啓林館	未来へひろがる数学	※自分の考えを表現する活動、いろいろな考えを話し合い広げる活動、学んだ内容を振り返ったりまとめたりする活動が設定され、自分の考えをまとめて論理的に述べる力を育成する工夫がある。
理 科	啓林館	未来へひろがるサイエンス	※例題や基本のチェック・学習のまとめなどが構成されている。 ※小学校での既習事項の整理を図り、発展的な内容では補足説明があるなど高等学校への接続にも配慮がされている。
音楽(一般)	教芸	中学生の音楽	※1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」でマトリックス表で示し、学びの見通しを持てるよう工夫している。
音楽 (器楽合奏)	教芸	中学生の器楽	※我が国や郷土の伝統的音楽及び諸外国の音楽、楽器を演奏する姿勢や奏法など幅広く掲載している。
美 術	日文	美術	※全般にわたり表現や鑑賞の多様な題材で構成されており、資質・能力を相互に関連させながら育成できるよう工夫されている。 ※生活や社会の中の美術や美術文化、美術の働きを実感できる題材が多く取り上げられている。
保健体育	東書	新しい保健体育	※「見つける」「活用する」「広げる」のステップに応じて思考力、判断力、表現力等の育成を図るような内容が設定されている。 ※各章ごとに小学校や高等学校の学習を関連付けて示している。
技術・家庭 (技術分野)	東書	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	※プログラミング手帳や技術の歴史等の掲載があり、思考力や判断力を養う工夫がなされている。
技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生	※発展的な内容を取り上げ、関心や意欲を高め、高等学校の学習や他教科の学習とつなげる工夫がある。
英 語	三省堂	NEW CROWN English Series	※4技能5領域をバランスよく育成するように配慮している。 ※基礎・基本の習得から、基礎的な力を活用して長文を読んだり、話したり書いたりする活動まで段階を追って学習できる工夫がある。
道 徳	光村	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき	※現代的課題や興味・関心を引き出す題材を幅広く取り扱っている。 ※教材配列は、関連する内容項目が有機的に結びつくように工夫され年間を通して計画的に学びを深めることができる構成である。

学校の概要

京都府立園部高等学校附属中学校

- 1 中高一貫教育は
中学校と高等学校を接続し、安定した環境の中で、ゆとりある学校生活を送ることができます。また、6年間の継続的な指導により個性や能力の伸長を図ることができます。
- 2 教育目標
生徒の個性・学力・人間性を育み、志高く創造性に富んだ未来社会の形成者を育成する。
- 3 教育方針
健全 真理を求め正義を愛する心身の健全な人となること
明朗 進取敢為の性と明朗闊達な風とをもつ人となること
誠実 敬愛と誠実の心をもって社会に生きる人となること
- 4 基本コンセプト
大志・知・創造
大志 大きく高い志をもって自己実現を目指す人間を育てます。
知 知の世紀をリードする高い知性を備えた人間を育てます。
創造 21世紀社会を力強く生きる創造性に富んだ人間を育てます。
- 5 6年間を見通したカリキュラムによる授業
基礎期（中1・中2）
興味関心を広げ、各教科の専門的内容の基礎を固める時期
充実期（中3・高1）
中学・高校の学習内容を再構成し、幅広い知識の習得と論理的思考力を育成する時期
発展期（高2・高3）
興味・関心や進路希望に応じた教科・科目を選択して、発展的学習を行い、進路実現に備える時期
- 6 教育課程の特徴
○月・火・木は7時間授業、水・金は6時間授業、週33のカリキュラムのカリキュラム編成
○国語・社会・数学・理科・英語は20名ずつの講座で少人数授業を展開
○数学・英語は週5時間（毎日）の授業設定
○理数分野における探究的な学習や大学と連携した特別授業の実施（クリエイション理科）
○論文作成をはじめ、国語力の伸長を目的とする様々な活動の実施（クリエイション国語力）
○思考力・表現力・新しい課題に取り組む力等を育成する授業の展開（学びと未来）
○自らの将来を主体的に切り拓く力を育成するキャリア教育の充実（学びと未来）

京都府立園部高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
国語	国語	38	光村	<p>3領域を相互に関連させながら、基礎的・基本的な内容の定着や思考力、判断力、表現力等の育成を系統的・発展的に図る教材の取り扱い、古典作品や資料においても高等学校との関連について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇基礎的・基本的な内容の定着を図る教材や思考力、判断力、表現力等の育成を図る教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習の窓」や「学習」を効果的に配置し、学習の見通しをもたせている。【別表2】 ・情報活用や「広がる読書」「読書案内」等、読書と関連した教材が豊富である。【別表1】 ・資料編「三年間の言葉の力を確かめよう」に他教科に生かせる言葉の力を一覧に示すなど、多様な言語活動を取り上げている。【別表3・6】 <p>◇伝統的な言語文化に関する教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典教材が豊富で、資料や写真を掲載し、古典の世界を紹介している。「音読を楽しもう」や「季節のしおり」を設け、古典特有の美しい響きや日本人特有の感性に触れられるよう工夫している。【別表1・7】 <p>◇高等学校との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発展的な学習について、「文語の活用」「古典・近代文学の名作」等、高等学校との関連を図る教材を取り上げている。【別表5】
書写	中学書写	38	光村	<p>書写においては、1・2年生では主に硬筆を、3年生では毛筆を中心としたカリキュラムを編成し、高校の芸術（書道）の内容の一部を中学校で実施しているため、伝統的な文字文化に関する内容や社会生活と関連した内容の取り扱い、高等学校との関連について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇国語及び他教科、「総合的な学習の時間」に関連する教材の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語科との関連を図り、現代文や古典の一部、詩歌等、興味・関心の高まる教材を取り扱っている。【別表1】 ・総合的な学習の時間や特別活動で生かされる書式や効果的な表現について紹介している。【別表6】 <p>◇伝統的な言語文化に関する教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書写ブックを新設し、毛筆での学習が硬筆に生きるように工夫されている。【別表1】 <p>◇社会生活と関連した内容の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科等の学習場面や社会生活において役立つ書写の教材が豊富であり、学習した書写力を活用する場の具体例があり、身の回りの筆文字についても考えさせるように看板や石碑などの写真も豊富である。【別表4】 <p>◇高等学校との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優れた先人の書の紹介を通して、高校での「書道」の古典臨書学習への道筋をつけている。【別表5】

京都府立園部高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採択理由
地理	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	46	帝国	<p>社会（地理的分野）では、地理的な知識及び技能や思考力、判断力、表現力等の育成などに関する教材の取扱、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇地理的知識及び技能の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図の作図や読図、資料の読み取りなど、地理の基礎的な技能を身に付けさせる工夫がある。 ・学習内容を整理・確認するためのページが設けられ、基礎的・基本的知識の定着が図られる。【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元に「確認しよう」「説明しよう」を設け、学習内容の定着や言語活動の充実への工夫が見られる上に、各章・節ごとに「学習を振り返ろう」のページを設け、地理的事象を多面的・多角的に捉え、地理の知識や技能を用いて思考・判断し、表現する力を育成する工夫がある。【別表3】 <p>◇中高一貫教育との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「人権教育」「防災」「グローバル化」「SDGs」「環境教育」にも適切に触れられているため、他の教科と関連付けて学習する際に適切な資料等が掲載されており、系統的な知識の学習を基本とし、各分野の学習に他分野、他教科の学習内容を導入している同校には適当である。